

証券コード：9731



白洋舎
CLEAN LIVING



白洋舎イメージキャラクター
『白くまヨーシャ』

株 主 の 皆 さ ま へ

第127期第2四半期決算のお知らせ
2019年1月1日～2019年6月30日

CLEAN LIVING …… 清潔に、美しく、快適に

人々の清潔で、快適な生活空間づくりのために、たゆまぬ技術革新と感動を与えるサービスを提供し、社会に貢献します



代表取締役社長執行役員

松本 彰

ごあいさつ

株主の皆さまには、平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ここに「第127期第2四半期決算のお知らせ」をお届けするにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

当社グループでは2018年度より、「CLEAN LIVING 2020」をテーマとして掲げた、新・中期経営計画をスタートさせ、「人々の清潔で快適な生活空間づくり」に貢献するための成長戦略の遂行や構造改革を推進しております。

当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は244億6千9百万円、経常損失は1億5千4百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失は2億3千1百万円となりました。純損失の計上についてご心配をおかけいたしますが、「未成品品」の売上額の算出方式を今期から変更したこと（※詳細は3ページをご覧ください）により、春の衣替え期に受注したクリーニング品の売上計上のタイミングが下期に後ろ倒しになったことが主な要因であり、第3四半期以降黒字に転換する見込みでありますため、何卒ご理解の程お願い申し上げます。また、当期の中間配当につきましては、安定配当の方針から、予定通り1株当たり25円とさせていただくこととなりました。

当社グループを取り巻く環境に目を向けますと、HACCP（食品衛生管理の国際標準）の義務化や、東京オリンピック・パラリンピック開催に向けたホテル客室数の増加等を背景として、レンタル事業の需要拡大が見込める状況にあります。こうしたビジネスチャンスを足掛かりとして、経営計画および事業戦略を着実に遂行していくとともに、コンプライアンスの徹底やコーポレートガバナンスの強化を通じて企業価値の向上に注力し、株主さまをはじめとするステークホルダーの皆さまのご期待にお応えできるよう努めてまいります所存でございます。

今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

CLEAN LIVING

清潔に、美しく、快適に

2019年9月

財務ハイライト (連結)

当期の決算の概要です



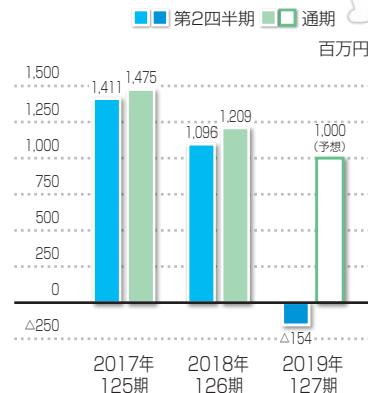
売上高



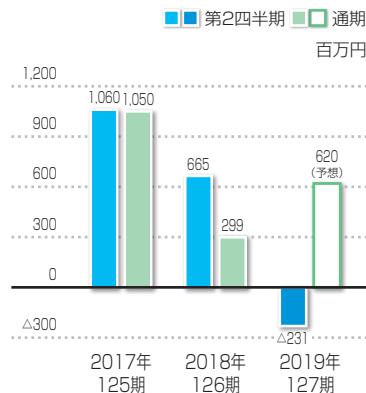
営業利益



経常利益



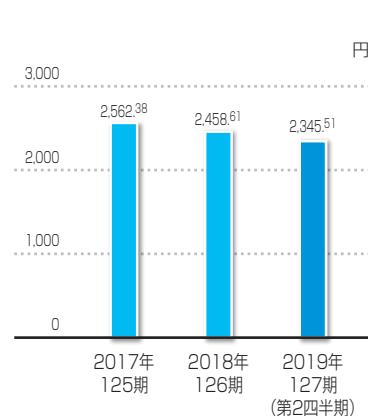
親会社株主に帰属する四半期 (当期) 純利益



総資産／純資産



1株当たり純資産額



詳しい情報は当社ホームページIRサイトでもご覧いただけます。

<http://www.hakuyosha.co.jp/ir/>

<掲載コンテンツ>

- ・決算情報
- ・ニュースリリース
- ・電子公告
- ・株主優待のご案内 など



セグメント情報 (2019年1月1日から 2019年6月30日まで)

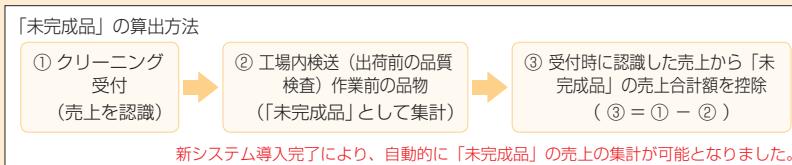
当第2四半期連結会計期間より、「その他」で区分してありました「物品販売」について量的な重要性が増したため、報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

クリーニング事業

個人向けのクリーニング事業については、中長期的に需要が縮小する傾向にあります。お客さまから直接ご意見を頂戴する懇談会の開催等、お客さまの声を聴く活動を推進すること等により品質やサービスの差別化を図るとともに、システム基盤の整備による業務の効率化や、採算を重視したサービス店舗網の見直し等を通じ、収益性の改善にも取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間においては、前第2四半期連結累計期間に比べ、衣替えの時期の到来が遅かったこと等から、クリーニングの集計が減少したことに加え、「未成品」の算出方法の変更に伴う売上計上の期ズレの影響により、クリーニング事業の売上高は112億6千1百万円（前年同四半期比10.6%減）、セグメント損失（営業損失）は1億1千5百万円（前年同四半期はセグメント利益（営業利益）9億9千4百万円）となりました。

※クリーニング事業の「未成品」の算出方法および売上高の計上期ズレについて



【「未成品」の増大の要因】

- ・クリーニングシステム導入完了による算出方法の変更
- ・衣替えの時期の到来の遅れによるピークの後ろ倒し

【今後の見通し】

「未成品」売上合計額は、クリーニングの完成に伴い、第3四半期以降減少見込み

レンタル事業

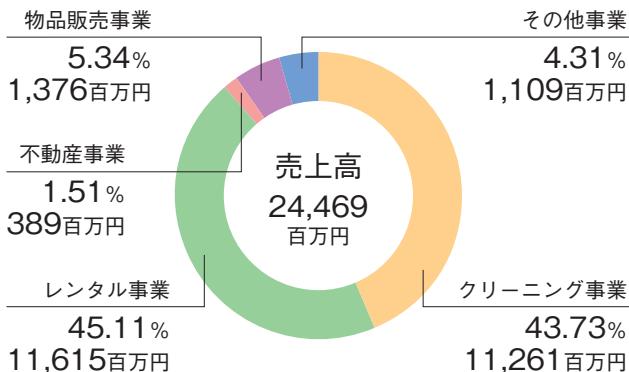
レンタル事業は、主にホテル・レストラン等のリネン品を取り扱うリネンサプライ部門と、コンビニエンスストアや外食産業、食品工場等のユニフォームを取り扱うユニフォームレンタル部門との、2つの部門からなる法人向け事業であります。この内、特にリネンサプライ部門においては、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向けたホテル数の増加等を背景に、市場の拡大が見込まれることから、工場設備の増強等による生産体制の強化を計画的に推進しております。

リネンサプライ部門については、連結子会社が管轄する関西地区を中心に、既存得意先ホテルの稼働率低下の影響が見られ、ユニフォームレンタル部門についても、既存得意先ナショナルチェーンからの需要の伸びが鈍化したことから、売上は微増に留まりました。

これらの結果、レンタル事業の売上高は116億1千5百万円（前年同四半期比0.6%増）となりましたが、燃料費や配送費用の増加等から、セグメント利益（営業利益）は6億2千9百万円（前年同四半期比17.9%減）となりました。

◆部門別売上高構成比

※部門別売上高は、セグメント間消去前売上高で表示しております。



不動産事業

不動産事業では、不動産の賃貸および管理・仲介を行っております。不動産事業の売上高は3億8千9百万円（前年同四半期比0.4%増）、セグメント利益（営業利益）は1億8千6百万円（前年同四半期比1.5%増）となりました。

物品販売事業

物品販売事業では、クリーニング業務用の機械・資材や、ユニフォーム等の販売を行っております。

連結子会社におけるクリーニング機械の売上増加等により、物品販売事業の売上高は13億7千6百万円（前年同四半期比1.0%増）、セグメント利益（営業利益）は1億4百万円（前年同四半期比10.0%増）となりました。

その他事業

その他事業の売上高は11億9百万円（前年同四半期比0.6%減）、セグメント利益（営業利益）は、3千1百万円（前年同四半期比132.6%増）となりました。



Business Focus

サービス拡大中です！



クリスタルクリーニング

ハイグレードな水洗いクリーニングであるクリスタルクリーニングが、今夏、リニューアルいたしました。洗浄プログラムや使用する洗剤類を見直し、よりお品物に適した洗浄方法ができるようになりました。また、このリニューアルに伴い、従来よりも洗浄力が向上しています。

“ウェットクリーニング”表示の W W W （※）にも対応しており、ご家庭での水洗いで負担となる仕上げもプロの技術でシルエットや着心地に配慮して仕上げますので、ぜひご用命ください。

※ウェットクリーニング（通常の処理／弱い処理／非常に弱い処理）：クリーニング業者が特殊な技術を用いて水洗いから乾燥、仕上げまでの処理を行うものです。



エコポイント制度

世界的にプラスチック製品使用削減への取り組みに注目が集まるなか、白洋舎としても改めてエコ活動を推進していくため、これまで店舗部門で実施していたエコポイント制度を、2019年6月よりルート部門でも導入いたしました。お客様にご理解・ご協力いただき、マイバッグをご利用いただくことでサービス袋の使用量を削減するとともに、更なるハンガーリサイクルを推進してまいります。今後も変わらぬご愛顧のもと、白洋舎の環境活動にご協力ください。



なんでも マメ知識 Vol.20

新・取扱い表示～『漂白処理』の表示記号～についてご紹介します！

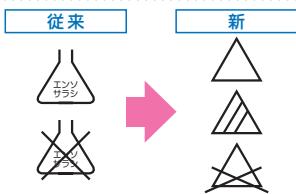


2016年12月に衣類の取扱い表示が新しくなったのをご存じですか？

ご家庭でのお洗濯方法やクリーニング方法を考える際、大切な手がかりとなる取扱い表示について、わかりやすく、ご紹介します。

表示の例

従来の「漂白処理」の表示記号は、塩素系漂白剤の使用可否のみでしたが、新しい表示では、酸素系漂白剤による漂白ができる、という記号が加わりました。



新表示『漂白処理』のポイント

塩素系及び酸素系漂白剤による漂白処理ができる。

酸素系漂白剤による漂白処理ができるが、塩素系漂白剤による漂白処理はできない。

漂白処理はできない。

- ・塩素系漂白剤は、漂白効果が高く、色柄ものには使用できません。使用濃度によっては、除菌効果も得られません。
- ・酸素系漂白剤は、染料を脱色することはないので、色柄ものにも使用できます。

白洋舎の酸素系漂白剤 ソロモンホワイト

黄ばみや着色したシミもこれで解決！
白洋舎のワイシャツクリーニングやしみ抜きでも使用しているこだわりの漂白剤。

広範囲のシミには、ぬるま湯でのつけ置きがおすすめです。



詰替

450g
550円+税

800g（詰替）
900円+税

シミでお困りの場合は、お気軽にスタッフにご相談ください。

会社概要 (2019年6月30日現在)

商号 株式会社白洋舎
本社所在地 〒146-0092 東京都大田区下丸子2-11-8
 TEL : 03-5732-5111 (代表)
創業 1906年3月14日
設立 1920年5月2日
資本金 24億1千万円
主な事業内容 クリーニング事業、レンタル事業、不動産事業、
 物品販売事業、その他事業

従業員数 1,716名

役員

代表取締役 会長	五十嵐 素一	取締役	堀尾 則光*
代表取締役 社長執行役員	松本 彰	取締役	土井 全一*
取締役 専務執行役員	小林 正明	取締役	井口 泰広*
取締役 常務執行役員	井口 弥光	常勤監査役	原田 俊
取締役 上席執行役員	武田 順	常勤監査役	斎藤 隆夫
取締役 執行役員	荻野 仁	監査役	山下 宗仁*
		監査役	山上 純一*
		監査役	辻 優*

*印は社外役員

主要事業所

- 支店
 東京支店／東京東支店
 東京北支店／武蔵野支店
 横浜支店／湘南支店
 千葉支店／仙台支店
 名古屋支店／大阪支店
 京都支店／広島支店
 福岡支店
- 事業所
(リネンサプライ)
 千葉事業所／相模事業所
(ユニフォームレンタル)
 東部事業所／西部事業所
 福岡事業所
(レンテックス)
 東部事業所／西部事業所
(ハウスケア)
 ハウスケア事業所

グループ会社

- クリーニング事業
 札幌白洋舎(株)／静岡白洋舎(株)
 東日本ホールセール(株)／Hakuyosha International, Inc.
 東京ホールセール(株)／恒隆白洋舎有限公司
- レンタル事業
 共同リネンサプライ(株)／日本リネンサプライ(株)
 白洋舎栄リネンサプライ(株)／北海道リネンサプライ(株)
 Dust-Tex Honolulu, Inc.
- 不動産事業
 信和美業(株)
- 物品販売事業
 (株)双立

株式Information

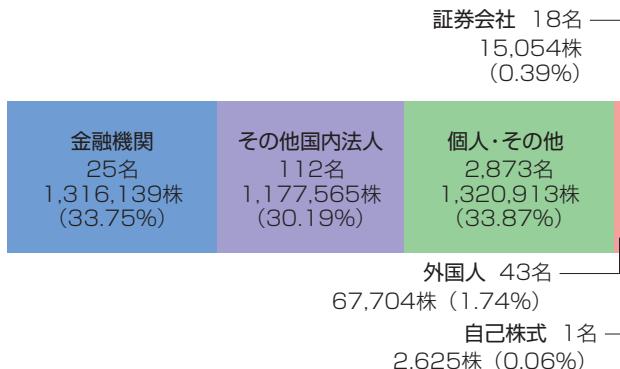
株式の状況 (2019年6月30日現在)

発行可能株式総数..... 15,000,000株
発行済株式の総数..... 3,900,000株
株主数.....3,072名
大株主

株主名	所有株式数(百株)	持株比率(%)
株式会社きよくとう	2,020	5.18
第一生命保険株式会社	2,000	5.13
株式会社みずほ銀行	1,824	4.68
東京ホールセール株式会社	1,789	4.59
株式会社大丸松坂屋百貨店	1,713	4.40
朝日生命保険相互会社	1,635	4.20
日新火災海上保険株式会社	1,450	3.72
白和会	1,373	3.52
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	1,225	3.14
三井住友信託銀行株式会社	1,076	2.76

(注) 持株比率は自己株式(2,625株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



株主優待制度について

当社は、株主さまの日頃のご支援、ご厚情に感謝の意を込めて、株主優待制度を実施しております。

◆優待内容

株主優待は年2回、12月末現在の株主さま、6月末現在の株主さまを対象に実施しています。
以下3点の中から1つご選択いただけます。

① クリーニング優待券

無料券	100株以上保有の株主さまに1枚、以降200株ごとに1枚贈呈。
3割引券	100株ごとに1枚贈呈。
30,000株超過分	500株ごとに無料券を1枚贈呈。 3割引券は、100株ごとに1枚贈呈。



クリーニング無料券



クリーニング3割引券

② QUOカード

社会貢献型カードの「Kids Smile」QUOカードとし、1枚につき50円が優待カードを通じて東日本大震災被災地の子どもたちを笑顔にするための活動に寄付されます。

※寄付金は当社負担につき、株主さまは全額ご利用いただけます。

保有株式数	金額
100株以上1,000株未満	500円
1,000株以上5,000株未満	1,000円
5,000株以上	2,000円



③ 寄付

公益社団法人国土緑化推進機構の運営する「緑の募金」に寄付いたします。

寄付金は森林整備や緑化推進事業、森林に関わる人づくりなどに活用されます。

※寄付金にかかる領収書の発行はいたしかねます。

保有株式数	金額
100株以上1,000株未満	500円
1,000株以上5,000株未満	1,000円
5,000株以上	2,000円



緑の募金

◆発送について

株主名簿に記載の住所にお送りします。

12月末現在の株主さまには4月下旬、6月末現在の株主さまには10月下旬の発送を予定しています。

株 主 メ モ

事業年度 1月1日から12月31日まで

配当受領株主確定日 期末配当 12月31日 中間配当 6月30日

定時株主総会 3月

基準日 12月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。

公告方法 電子公告により行います。 公告掲載URL <http://www.hakuyosha.co.jp/>

ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合（特別口座の場合）
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)		みずほ証券 本店、全国各支店 みずほ信託銀行 本店および全国各支店 ※トラストラウンジではお取扱いできませんのでご了承ください。
ご 注 意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

当社株式の証券口座への振替がお済みでない株主さまへのご案内

特別口座にて管理される株式は、単元未満株式の買取等を除き、売却ができませんので、証券会社等の口座へお振替されることをおすすめいたします。

単元未満株式（1～99株）をご所有の株主さまには、市場で売却することはできませんが、当社にて買取らせていただく制度がございますのでご利用ください。

2019年9月12日から2019年12月31日までに単元未満株式の買取請求（株主名簿管理人に到着）をされた株主さまにおかれましては、これにかかる買取手数料を当社が負担いたしますので、早めの手続きをおすすめいたします。このご案内は、単元未満株式の買取請求を強制するものではありません。

お問い合わせ先

株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL **0120-288-324**（フリーダイヤル）

受付時間：9:00-17:00（土・日・祝日を除く）



白洋舎
CLEAN LIVING

〒146-0092 東京都大田区下丸子2-11-8
TEL：03-5732-5111（代表）

